

令和7年度1%まちづくり事業成果発表会 アンケート結果

令和7年12月13日開催

《結果》

- アンケート回収数：122名（入場人数147名）
- アンケート回答の参加者構成は、1%実施団体と区長会で、80%です。

《集計内容》

●本日の「成果発表会」について、伺います。

【問1】発表会はいかがでしたか？

【問2】参考になる事例がありましたか？

①	有意義だった	110
②	有意義でなかった	2
③	どちらでもない(無回答含む)	10

①	参考になった	100
②	参考にならなかった	4
③	どちらでもない(無回答含む)	18

【問3】最も参考になった事例は何番ですか？ 【問4】その理由

	『憩いと遊び易い公園環境づくりと維持活動』 鳥山中町地区内会	
理由	・公園内の樹木剪定や草刈りも、地元の有志の方が自分自身でやり方を学び、行っていくところはとても大切だと思います。あと少し足すとしたら生物目録。 ・町内に住む専門的な知見を取り入れての花壇の整備がすばらしいと思った。 ・多くの団体が、協力して地域の公園を整備することはとても大切なことだと思いました。 ・身近な問題であり、とても参考になりました。 ・各行政区の共通の課題を解決するための参考となる発表。 ・公園が荒れていると利用したいとは思わないが、美しく環境がよく整備された所へは進んで行き、子や孫、家族等で楽しむことができるから。 ・地域の公園の整備は大変です。それを地域みんなと考えてやった事はすごいです。考え方が良いアイデアを取り入れたいと思います。 ・おかれている状況・環境に近い内容であり、住民に対して説明(丁寧な)をされている点が立派であったから。 ・発表の中での進め方がわかりやすく、区民とのコミュニケーションがよくとれているのがわかりました。 ・自分達の地区でも実施できそうな内容だった。 ・スタート時点から、町内の各種団体を巻き込んで活動展開してきた点です。横のつながりが難しい中、参考になりました。 ・地域の拠点である公園の整備を通じて、地域の交流が深まり再発見にもつながるとの内容で、すばらしい事例、分かりやすい事例だと思いました。 ・公園を地区住民で管理する方法として参考になった。	
	『杉塚二区枝豆・青首大根・じゃがいもづくり』 杉塚二区	
理由	・私の地区でも、利用出来るのではないかな！ ・組織づくりと今後へのアプローチのあり方。 ・地区全体で行なわれている点が良かった。 ・実施に当たっての体制作り、賛同者への啓蒙活動等、全区民を対象にした大きな取組みと中心者の熱意を感じました。 ・農園での作業が地域の団結を生み、まつりや運動会の結果にもつながっていること。 ・多人数でやれる事に感動した。 ・農作業を通じて子どもから高齢者までの方々による活動となっており、いざ何かあった際でも協力体制としてもつなげる事業ではないかと思った。 ・遊休農地等が活用できるのではと思ったため。 ・収穫があることにより参加者が多い。 ・遊休地のある現状、何かをつくるという事案は有意である。 ・地域力を感じた。 ・私の地区でも来年から1人でも多くの参加をしていただける様、回覧等で募集していきたいと思っています。人間誰でも年を取っていきますので、多くの人々と知り合いになりましょう。 ・団体・個人の参加人数の多さに驚きました。区の子供・若者・老人と参加していることが、とても参考になりました。(私たちの1%事業は高齢者が中心となってしまっています。) ・区民参加の地域絆づくりがすばらしい。	
	『金山カラタチ沢の整備』 金山カラタチ沢整備	
理由	・大変な労力を要したと思います。シンボルの金山、もっと輪が広がることを願います。 ・最悪の状態の沢を、少人数で環境改善に取り組んだ。比較的人目のつかない場所を見つけたこと。 ・大変な事業であり、市が取り組むべき事案で、労力と地道な継続が予想され、地域の環境と市民の協力が必要。活動を広報にのせ、市民に呼びかけたら。 ・発表者の発表能力がバツグンです。話がわかりやすく、内容も良かった。 ・金山は荒れているところが多い。着眼点が良い。これからも継続して環境問題も考慮して進めてください。 ・現状の見きわめ、科学的見地に基づく適切な対応により環境復元がなされていく様は感動的でした。育成ゲーム的な楽しさも感じられます。戻ってきた生物たちの生命力にも感じさせられました。 ・自然環境保護の重要性、啓蒙活動がすばらしい。この様な事案を広めて地域環境活動、それを通して子供達の育成につなげていきたい。 ・周辺でホテルを確認するなど、環境の整備の結果が目に見える形で始めている。本来の自然に戻るよう活動を継続している。 ・沢の整備による環境づくりは、汚れや水の中での作業は大変なご苦労があったと思い、有意義であった。 ・10人のボランティアで、ホテルを呼び戻すまでにしたのがすごい。放置された木材やシノダケの伐採は、大変な労力があっただけで、水路を整備して水が流れるまでになった時、喜びを感じたと思います。 ・花とみどりの課と関係性が重要と思う。	
	全て参考になった	
理由	・全て、とても参考になりました。良い触発をいただきました。	

※参考になった団体に関しては複数回答・無回答票がありますので、合計数は一致しません。

【問5】成果発表会の開催をどのように知りましたか？（複数回答）

①	団体あての通知	36
②	区長会を通じて	63
③	広報・ホームページ	8
④	その他（無回答含む）	16

●1%まちづくり事業について伺います。

【問6】今後、1%まちづくり事業に参加（継続）したいと思いますか？

①	参加（継続）したい	78
②	参加（継続）したいとは思わない	2
③	検討中	30
④	その他（無回答含む）	12

【問7】1%まちづくり事業や成果発表会について、ご意見やご提案がありましたらご記入願います。

- ・市内の各地での様々な工夫を凝らした取り組みを学ぶことができ、貴重な機会となりました。1%まちづくり事業自体の継続を希望します。
- ・審査がきびしすぎだと思います。
- ・今回の発表会は良かった
- ・採択金額の減少は少々悲しいです。
- ・発表地区を増してはどうかと思いました。
- ・苦労話も聞きたい。もっと強くアピールしてもらいたい。ここだけは他の地区・団体も参考にするといいですよ、みたいなこと。
- ・参考になることが多々あり継続してほしい。
- ・大変参考になりました。また続けて、発表会をお願い致します。
- ・来年度、採択基準の変更が多いが、地域の実状に寄り添う変更だと考えます。団体の事務負担と、事業の適正のバランスを考えて進めてほしいと考えます。
- ・申請方法を出来るだけ、カンタンに!!
- ・よい発表と思ました。初参加。見に来れない方のためにYouTubeや市のWebで市民にも観られると、より1%の意職が伝わるのでは。
- ・「継続は力なり」三世代巻き込んだ活動がカギになる気が致します。
- ・補助の内容について、条件など拡大してほしい。申請等についても簡素化してほしい。事業規模の拡充もお願いしたい、
- ・金山カラタチ沢の整備をもっと進められたら良いと思いました。市として1%まちづくり事業の枠を超えて応援してもらいたい。（専門的な知識のある方がいる様なのでこれを生かしてほしい）
- ・質問する時間があれば、もっと有意義になれたかな？その都度にするのが妥当です。
- ・世代交流会でスカットボール、輪投げを行政センターに11月16日 3才～88歳まで62名参加していただき、弁当・お菓子などで8万円ほどかかり区長会にて出費していますが、1%事業にならないか考えてもらいたい。
- ・①について:花と緑の課の協力を得られなかったのか?HPの取組みは参考になった。②について:「住んで良かったと思える地区づくり」という目標がすばらしい。③について:行政が取り組むべきテーマと思う。ぜひ、市の職員のみなさまへ紹介へ。
- ・太田市のSNS等で各団体の活動のPRが必要。
- ・花や野菜を栽培をする事は、子供達の教育上も大変参考になると思います。地域の子供達は、その地区の宝です。地域の子供をこれからも愛情をもって育てていきたいと思っています。
- ・市長の感想のお話の中に祭りに関してを参考に、地元で休止になっていた祭りを改めてやりたいと思いました。
- ・公園を除草してグランドゴルフをやっている老人の健康管理の為、2回/週やっているの、まだまだやれるのではないかと方法をさがしている。
- ・太田市広報で、もっと1%事業（具体例を）を取りあげてほしい。
- ・我が地区でも取り入れられそうな発表会でした。導入検討したいです。
- ・町内のコミュニケーションと参加者皆様のお骨折りがあって、前へ進むとあらためて感じました。
- ・昼と夜の発表でも良いのではないかと。10ヶ所の発表でもと思います。
- ・やる会場を、各地区巡回しながらやると、より市全体が盛り上がるのでは。質問コーナー設けたのはよかった。
- ・一件発表が終わるごとに質疑応答を設けてもよかったのではないのでしょうか。
- ・どの活動も大変立派だと思いました。大人数の方を動かすことのすばらしさ。また、少人数で大きな環境改善を行う。良かったです。ありがとうございます。
- ・事務処理・書類等の申請類が多く、担当者は大変な苦労が有り過ぎる。
- ・3例だけでなく、他の事業も発表してほしいです。
- ・今年から地区のお祭りも対応してくれることになり、是非利用したいと思います。
- ・どの事業も有意義で、立ち上がった方々には敬意を表します。これからは少し形を変えながら市民の活動を支援して下さい。
- ・苦労話と対処の事例があると、より良い報告会になるのでは？
- ・申請の手順をもう少し簡素にいただかないと、利用できない団体もいるのではないのでしょうか。
- ・1%事業の約50%は自己資金が必要となっています。事業費が多くなるに従って自己資金を集めることが大変です。大きな事業ほど補助率を上げる方法を考えてほしいです。